

29		ぼくらは地球探検隊〈立山ジョイ・フレンド1③〉 ～キャンプ場のサイトや森を使ったゲーム（夜のナイトゲームとしても行えます）～	
主なねらい ◎友とのきずなを強める ○グループで協力する ◎グループ意識を高める ○個の活躍と承認のチャンス		適 期	4月～11月
		所要時間	40分間程度 (時間を決めて実施も可能)
		対 象	小学校中学年～
準備物	学校・団体	自然の家	
	注意深く探せば見つかる物15個程度 ホイッスル	ブルーシート（2m）四方程度の物 または、ずんどう鍋	



1 ゲームの説明

(1) 準備：周囲を歩き回って、注意深く探せば見つかる物を15個ほど（葉の形が特徴的な葉、穴のいくつかあいている葉、木の実、種子、動物の糞など）をあさぎりの森、こもれびの森、常設サイト、みはらしの森、グレンデの森の中から見本を一つずつ集めます。

①「今から、皆さんは、太陽系の外の惑星から地球にやってきた探検隊になってもらいます。」
「みなさんは、未知の地球のいろいろなものを採集し、自分たちの星に様々なサンプルを持ち帰るといふ指名をうけています。」

「さて、ここにみなさんが集める見本がこのシート（なべ）の下にあります。今から見本をみなさんに解説します。解説が終わるとまた、シートをかけてしまいます。」

「皆さんは、班で協力してその特徴を覚えて、森の中から見つけ出してください。見つけたら、一つだけとって来てください。班に一つだけです。」

「さがす範囲は・・・・・・・・・・・・・・・・です。」

「時間は、約20分（範囲や見つけやすさで15分ほどでもよい）です。時間が来たら笛を吹きます。戻ってきてください。」

「それでは、見本を見せます。」

②ゲームの評価は、いくつ見つけることができたかで行います。

③ふりかえりとして以下の点で話を聞きます。

- ・それらの物がどのようなところに多く見られたか。
- ・それらの品物と似ているものがなかったか。
- ・何を見つけるのが大変であったか、容易であったか。
- ・初めて感じたこと、発見したこと、不思議に思ったこと。

2 バリエーション

○このゲームをもう少しグループでの相談の場面を多く設定する工夫。

ゲーム名「これがぼくらの宝物バージョン」

詳細はホームページ参照